

UMIが運営する「UMI3号ファンド」への出資に関するお知らせ  
～優れた素材・化学企業の支援と新事業・新製品の創出～

日本化薬株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：涌元 厚宏、以下「日本化薬」）は、ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：木場 祥介、以下「UMI」）が運営する UMI3 号投資事業有限責任組合、以下「UMI3 号ファンド」に出資（約束金額5億円）致しました。

《UMI3号ファンドについて》

（概要）

- ・「優れた素材・化学企業の育成を通して、日本の技術力を強化し、世界に通用する産業構造を醸成する」というビジョンの下、投資活動を行うベンチャーキャピタル UMI により設立されたファンド（ウェブサイト：<https://www.umi.co.jp/>）
- ・化学産業の事業化において課題となる、多額の資金が必要な開発～生産技術確立のステージに、適切なリスクマネーの供給と経営支援を行う。
- ・量産のステージでは、ベンチャー企業と大企業の積極的な連携をコーディネートする。

設立日 : 2022年10月7日

組合存続期間 : 10年間（最長2年の延長可能）

投資領域 : 素材・化学に関する技術を競争力の源泉とする事業、及び、素材・化学分野\*の開発にかかる共通基盤技術  
※「環境・エネルギー」「食糧・農業」「ライフサイエンス」  
「電子・情報」「モビリティ」

《出資の背景と目的》

日本化薬グループは「モビリティ」「環境・エネルギー」「エレクトロニクス」「ライフサイエンス」の重点4分野における将来の課題解決を目指して、新事業・新製品創出のための研究・開発を進めています。

当社グループは、今回の出資によって重点4分野を包括する UMI3 号ファンドの投資領域の企業を支援し、国内産業の活性化・技術革新に貢献すると同時に、当社グループの研究・開発に必要な要素技術を、オープンイノベーション等の社外との積極的な交流によっても導入していく考えです。UMI3 号ファンドの出資者向けスタートアップ企業情報等を活用し、スタートアップと出資企業のコーディネート等の協業機会も狙いながら、2022～2025 年度中期事業計画 **KV25** における新事業・新製品の創出に取り組んでまいります。

以上

[本件に対するお問い合わせ先]

日本化薬株式会社

コーポレート・コミュニケーション部

TEL : 03-6731-5237

